

供 覧 ・ 決 裁							
議長	副議長	局長	参事	課長	係長	書記	書記

様式第2号（第3条関係）



令和8年1月20日

丹波篠山市議会議長 様

会 派 名
代表者名
又は会派無所属議員の氏名

青藍会
小 畠 政



政務活動報告書

この度の政務活動を下記のとおり報告します。

記

1. 活 動 の 種 類： 視察調査 ・ 研修 ・ 広報広聴活動
その他（ ）
2. 活 動 期 間： 令和7年12月23日（火）
～ 令和7年12月24日（水）
3. 場 所： （1）千葉県 館山市議会
 - ・ 災害時相互応援協定について
 - ・ 丹波篠山市との交流事業について
 （2）衆議院会館
 - ・ 令和8年度上下水道関係予算概算要求の概要（国土交通省：上下水道審議官グループ）
 - ・ 2040年を見据えた医療政策の展開と医療DXについて（厚生労働省 医政局 地域医療計画課）
 - ・ 部活動の地域展開・地域連携と地域スポーツ・文化芸術環境の整備について（文化庁・スポーツ庁）

4. 活 動 者： 小島政行 原田豊彦 荒木礼子 本多紀元 稲山 悟
(5人)

5. 活 動 の 概 要：

(1) 千葉県館山市

- ・災害時相互応援協定について
- ・丹波篠山市との交流事業について

丹波篠山市と館山市は、昭和53年の観光協会間の姉妹都市提携以来、半世紀近い交流の歴史を刻んできました。

今回の視察では、平成23年に締結された「災害時相互応援協定」の実効性と、そこから派生した教育・スポーツ・経済にわたる多角的な交流について学びました。

特に注目すべきは災害協定の実績です。平成28年の鳥取県中部地震の際、館山市は協定に基づき、本市を中継拠点として被災地（倉吉市）へ即座に物資を搬送しました。丹波篠山市が物資の積み替えや代理購入を担うことで、発災翌日の支援を実現したこの事例は、遠隔地の自治体同士が連携する「中継支援」の有効性を証明しています。

また、館山市では津波一時避難ビルとして民間ホテル等とも協定を結んでおり、緊急時には建物を損壊してでも進入することを容認する取り決めなど、人命最優先の徹底した備えを確認しました。

(2) 衆議院議員会館

①2040年を見据えた医療政策の展開と医療DXについて（厚生労働省 医政局 地域医療計画課）

人口構造の変化に伴い、2040年に向けて85歳以上の人口が急増する中、中軽度の救急搬送や在宅医療の需要拡大が予測されています。

丹波篠山市における喫緊の課題である「病院経営移譲」についても議論が及びました。大学病院から民間への移譲に伴う国庫補助金の返還問題（約2～3億円）に対し、市は医療継続を理由とした返還免除を求めています。

国からは、賃上げ支援や病床削減支援（1床410万円）など複合的に活用可能な交付金メニューが示されました。

②上下水道事業の広域化（国土交通省：上下水道審議官グループ）

施設の老朽化と人口減少による収益悪化を背景に、国は上下水道の「広域連携」を強く推進しています。特に職員不足が深刻な小規模自治体にとって、複数の市町村が会計を統合する「事業統合」や施設整備を共同で行う「経営の一体化」は、技術継承と財政安定の鍵です。国は来年度、広域化を重点支援する個別補助制度を創設する方針です。

③中学校部活動の地域展開・地域連携と地域スポーツ・文化芸術環境の整備（文化庁・スポーツ庁）

少子化により中学校単独での部活動維持が困難になる中、休日の活動を地域で支える「地域展開」への移行が本格化します。

令和8年度からの6年間を「改革実行期間」とし、国は補正予算82億円を確保して、指導者謝金や移動手段（スクールバス運行）への支援を強化しています。

6. 考 察：

(1) 千葉県館山市

館山市と丹波篠山市の「顔の見える関係」は、現在、次世代への教育や地域経済へも波及しています。令和5年から始まった学校給食交流では、館山市の子どもたちが丹波篠山市の黒豆を使った「黒豆パン」を、丹波篠山市の子どもたちが館山の「菜の花」や「カンベレタス」を味わっています。

単なる食材交換に留まらず、給食の時間を通じて災害時に助け合う相手であることを学ぶこの取り組みは、防災意識の向上にも大きく寄与しています。

さらに、令和6年2月にオープンした「道の駅グリーンファーム館山」では、既に本市の黒枝豆や加工品の販売実績があり、高い人気を博しています。

視察中には、館山市の給食で好評だった黒豆パンを、地元業者と協力して商品化する構想も語られました。

今回の視察を通じ、歴史ある姉妹都市交流を基盤に、実務的な防災協力と経済的な相互互恵が理想的な形で組み合わさっていることを実感し、さらに交流を深める時期ではないかと考えます。

(2) 衆議院議員会館

国施策（2040年を見据えた医療政策の展開と医療DX・上下水道事業の広域化・中学校部活動の地域展開）の丹波篠山市政への反映

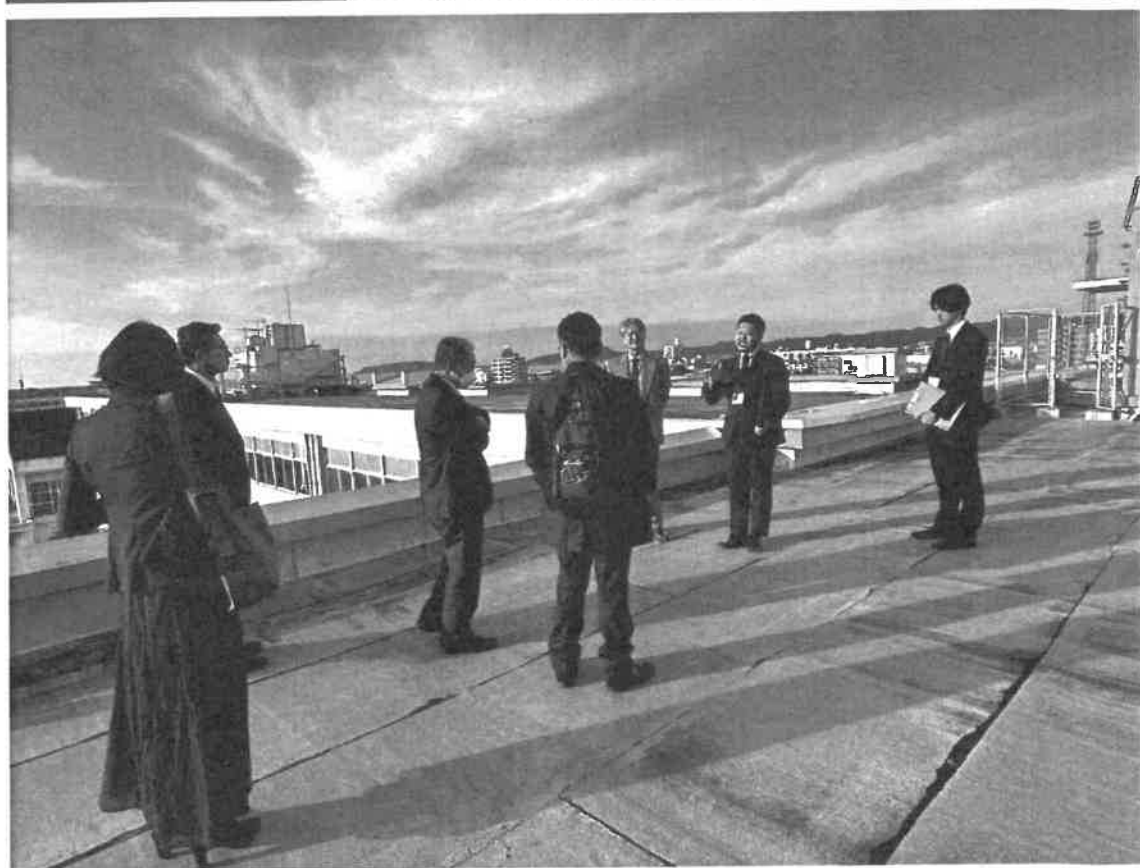
地域医療の体制整備について、丹波篠山市では2040年より早く医療需要のピークを迎えることから、市民が安心して暮らすことができる地域医療提供体制を構築していくため、国の支援策を戦略的に組み合わせる必要があります。

上下水道について、丹波篠山市では専門技術者の不足に加え、将来的な料金抑制と強靱なインフラ維持のため、周辺自治体との広域連携に向けた具体的なロードマップの検討が急務であることを再認識しました。

中学校部活動の地域展開について、丹波篠山市では先行する丹波市の事例などを参考にしつつ、指導者の確保、スマートロック等を活用した学校施設の開放、そしてICT（遠隔指導）の導入を検討すべきです。子どもたちの活動機会を公的に保障するため、認定クラブ制度の整備と企業版ふるさと納税等による財源確保の仕組みづくりを提言していきます。

7. 活動に要した費用：

費目	詳細	金額	備考
調査旅費	旅費	146,200	JR 篠山口⇄東京 $29,240 \times 5 = 146,200$ 円
	借り上げバス使用料	175,000	1日目 105,000 円 2日目 70,000 円
	通行料	6,630	京橋 IC～木更津金田 IC 1,530 円 袖ヶ浦 IC～富浦 IC 1,710 円 富浦 IC～霞が関 IC 3,390 円
	宿泊費	56,650 円	@11,330 × 5 人 = 56,650 円
	その他	24,008 円	お土産代（館山市×2、国土交通省×2、厚生労働省×2、文化庁×2、スポーツ庁×2）
合 計		408,488 円	





地方創生をめぐる最近の動向

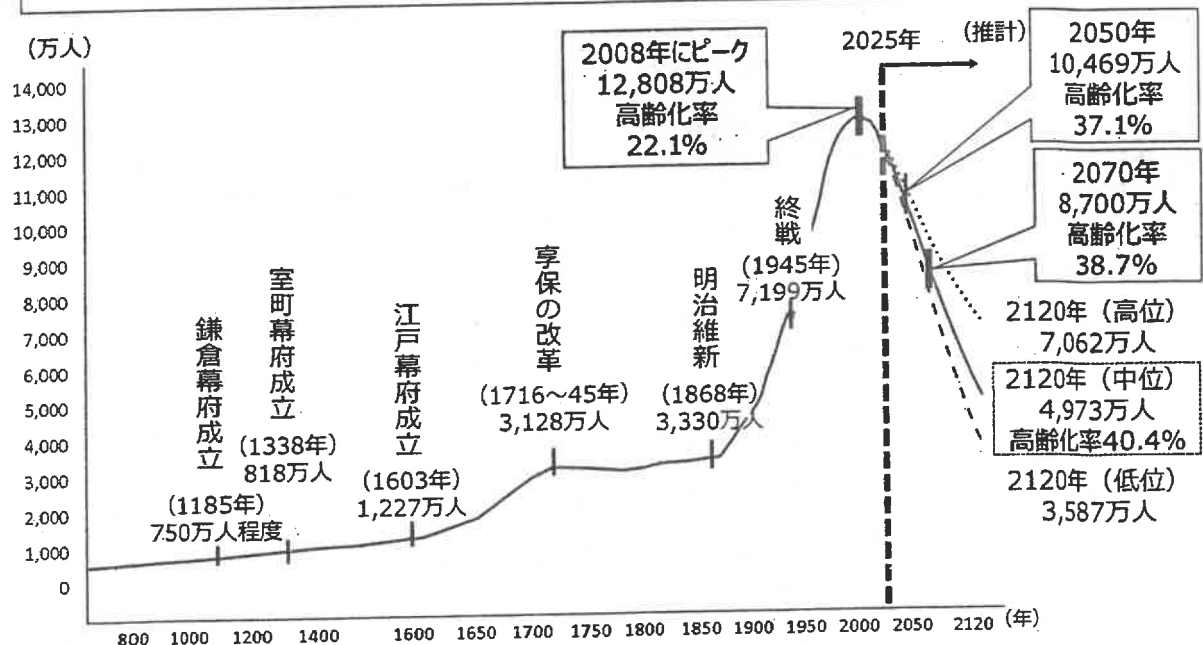
令和7年11月6日（木）

内閣官房新しい地方経済・生活環境創生本部事務局

局長 海老原 諭

日本の人口の長期的推移

■ 2008年をピークに今後100年間で約110年前（大正時代前半）の水準に戻る可能性



(出典) 1920年までは、国土庁「日本列島における人口分布の長期時系列分析」(1974年)、
1920年からは、総務省「国勢調査」、「人口推計年報」、「国勢調査結果による補間補正人口」、
2025年からは 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和5年推計)」を基に作成。

日本人人口の実績と将来推計

- 日本人人口の実績値は、足元で2017年推計を下回っている。
- 将来推計についても、2023年推計が2017年推計を下回る推計となっている。

13.0
(千万人)

12.5

12.0

11.5

2010

2015

2020

2025

2030

(年)

(備考) 総務省「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(2012年推計、2017年推計、2023年推計の出生中位(死亡中位)推計)により作成。
2012年推計は日本人人口に関する推計結果がないため、参考値として総人口に関する推計結果を示している。

2

日本人出生数の実績と将来推計

- 日本人出生数の実績値は、2017年推計を下回って推移している。
- また、同実績値は、足元で2023年推計も下回っている。

110
(万人)

100

90

80

70

2010

2015

2020

2025

2030

(年)

(備考) 厚生労働省「人口動態統計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(2012年推計、2017年推計、2023年推計の出生中位(死亡中位)推計)により作成。
2012年推計は日本人人口に関する推計結果がないため、参考値として総人口に関する推計結果を示している。

3

下水道行政の最近の動向について

令和7年10月29日

国土交通省 上下水道審議官グループ



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



令和8年度上下水道関係予算概算要求の概要

要求の柱

埼玉県八潮市で発生した下水道等に起因する道路陥没事故や人口減少等を踏まえ「強靱で持続可能な上下水道システムの構築」に向けて以下の取組を上下水道一体で推進

1. 下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた上下水道の老朽化対策
2. 持続可能な上下水道の実現に向けた基盤強化

個別補助金

単位：百万円

区分	令和8年度要求額	令和7年度予算額	対前年度倍率
上下水道	166,052	138,375	1.20
うち 上下水道	7,692	6,409	1.20
うち 水道	24,323	20,269	1.20
うち 下水道	134,037	111,697	1.20

社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金

単位：百万円

区分	令和8年度要求額	令和7年度予算額	対前年度倍率
社会資本整備総合交付金	1,604,689	1,334,365	1.20
うち 社会資本整備総合交付金	586,153	487,410	1.20
うち 防災・安全交付金	1,018,536	846,955	1.20

※水道・下水道事業に係る費用は、この内数

事項要求

- 第1次国土強靱化実施中期計画に基づく取組の推進に必要な経費
- 労務費確保の必要性や近年の資材価格の高騰の影響等を考慮した公共事業等の実施に必要な経費

R8要求事項① 道路陥没事故を踏まえた上下水道の老朽化対策 国土交通省

- 令和7年1月に埼玉県八潮市で発生した下水道管路の破損に起因すると考えられる道路陥没事故を踏まえ、同種・類似の事故の発生を未然に防ぐため、**事故発生時に社会的影響が大きい上下水道管路の更新とリダンダンシーの確保を推進すべく、支援対象施設・自治体を拡大。**

(1) 事故発生時に社会的影響が大きい上下水道管路の更新 〔個別補助事業の創設・交付金事業の拡充〕

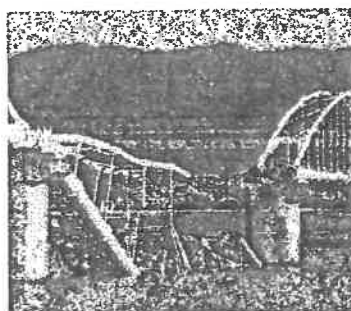
(水道・下水道) (水道・下水道)

大口径管路や緊急輸送道路・重要物流道路下の管路など、**事故発生時に社会的影響が大きい水道・下水道管路の更新を重点的に支援**

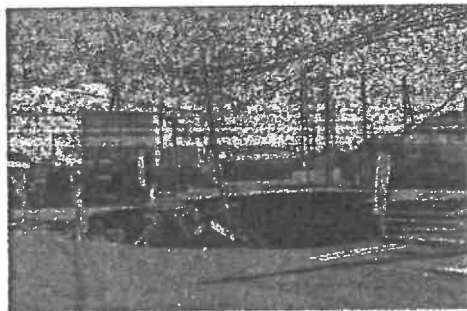
(2) 事故発生時に社会的影響が大きい上下水道管路のリダンダンシー確保 〔個別補助事業の創設・交付金事業の創設〕

(水道・下水道) (水道・下水道)

事故発生時に社会的影響が大きい上下水道管路のうち、修繕・改築や災害・事故時の迅速な対応が容易ではない管路の**リダンダンシー確保を重点的に支援**

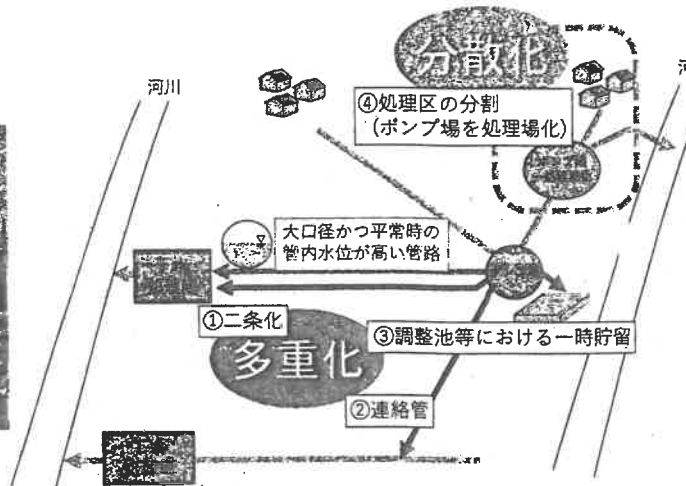


水管橋（和歌山市）



大口径下水道管（埼玉県八潮市）

社会的影響が大きい管路の例



リダンダンシーの確保（下水道のイメージ）

R8要求事項② 持続可能な上下水道の実現に向けた基盤強化 国土交通省

- 上下水道施設の老朽化や、人口減少に伴う料金収入の減少、地方公共団体の職員減少などが進む中、上下水道の基盤強化を図るため、**経営広域化、分散型システム導入、DX等を推進。**

(1) 経営広域化の推進 〔個別補助事業の創設・交付金事業の拡充〕

(水道・下水道) (水道)

上下水道の持続的な経営体制を構築するため、**複数自治体による一定規模以上の経営広域化に係る事業を重点支援**

(2) 水道事業における分散型システム導入の推進

〔個別補助事業の拡充・交付金事業の拡充〕

(水道) (水道)

人口減少社会において持続可能な給水を実現するため、**水道事業者が分散型システムを導入する際の施設整備（水源整備、小型浄水処理装置、運搬送水のための給水車導入など）を支援対象に追加**

(3) DXの推進 〔交付金事業の拡充〕

(下水道)

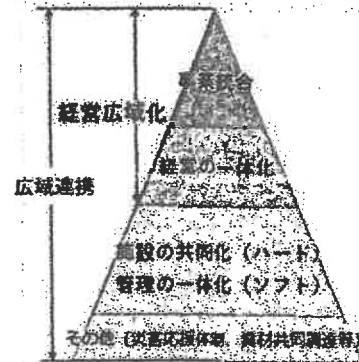
効率的な維持管理や迅速な災害対応のため、**下水道管路に加え、下水処理場・ポンプ場の施設情報等のデジタル化を支援対象に追加**

(4) PFASへの対応強化 〔個別補助事業の拡充・交付金事業の拡充〕

(水道) (水道)

令和8年4月1日に施行される、PFOS及びPFOAの水道水質基準化を踏まえ、**浄水処理施設などPFAS対策に係る補助要件の緩和等**

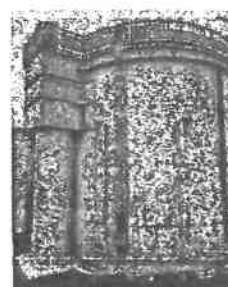
経営主体が唯一となり施設、設備、人員等の経営資源を一元的に管理



上下水道事業の経営広域化の推進



分散型システムの例
(給水車による運搬送水)



PFASへの対応例
(活性炭処理施設)



厚生労働省

ひと、くらし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare

2040年を見据えた医療政策の展開と医療DX について

R7.12.24 丹波篠山市議会視察 国政策研修会

厚生労働省 医政局 地域医療計画課
参事官 津曲 共和

部活動の地域展開・地域連携と 地域スポーツ・文化芸術環境の整備について

令和7年12月23日（火）

丹波篠山市・館山市 災害時相互応援協定について

館山市市民生活部 危機管理課 防災係

経緯

- ・平成23年当時、館山市では県外自治体との相互応援協定は、山梨県笛吹市だけでした。（平成19年7月6日 締結）
- ・平成23年3月11日に発生した東日本大震災の教訓から、更なる相互応援の輪を広げたいとの考えがありました。
- ・篠山市と館山市は昭和53年、民謡デカンショ節を通じて両市の観光協会において「姉妹都市提携」を交わし、以来、観光分野での交流が進められていました。
- ・平成23年8月に篠山市から、相互応援協定の提案をいただく
- ・篠山市長を10月1・2日開催の南総里見まつりにご招待
- ・10月9日に館山市長が篠山市を訪問、協定に向けて基本合意を確認
- ・11月25日 両市の市長・議長立会により相互応援協定調定式
（東京都千代田区 全国都市会館にて）

丹波篠山ABCマラソンと 館山若潮マラソンとの交流

館山市教育委員会教育部スポーツ課 平野

本日の説明内容（15分）

- ▶ 館山市のスポーツ
- ▶ 館山若潮マラソンの概要
- ▶ 丹波篠山ABCマラソンとの交流
- ▶ 今後の交流の展開

領 収 書

NO. 251216-3 M
発行日 令和7年12月25日

青藍会 様
館山市

金額(税込) 391,150 円

但し、 12/23旅行代金 として
上記、正に領収いたしました。

上記のうち、377,850 円相当

内訳

税込金額	391,150
消費税等 (10%)	35,559

有限会社丹波旅行センター

兵庫県丹波篠山市東岡屋49-1

電話 079-552-2247

登録番号T5140002034960



請 求 書

NO 251216-3 M

令和7年12月10日

青藍会

様

有限会社丹波旅行センター

兵庫県丹波篠山市東岡屋49-

電話 079-552-2247

登録番号T5140002034960

税込合計金額

391,150

円

月 日	品 名	単 価	数 量	金 額	摘 要
12月23日	JR券往復	31,900	5	159,500	
	宿泊券	11330	5	56650	
	船車券	105000	1	105000	
	船車券	70000	1	70000	
	小計				391,150
	消費税(10%対応)				35,559
	旅行保険				0
合			計		391,150

お振込みの場合は下記口座までお願いします。
※振込手数料はお客様にてご負担いただきますようお願いいたします。

三井住友銀行 篠山支店 普通口座

みなと銀行 篠山支店 普通口座

中兵庫信用金庫 篠山支店 普通口座

篠山口 から 東京 の乗換案内

2025/12/23(火) 06:30 出発

印刷

06:36発 → 10:33着 総額 15,400円
所要時間 3時間57分 乗換 2回 距離 622.5km CO₂ 10.6kg / 自動車比 83.0% 削減

	経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
	篠山口				
06:36-07:51 75分	JR JR宝塚線丹波路快速 (大阪行)		9,790円		66.1km
乗換1分 待ち0分	大阪	8番線着 7番線発			
07:52-07:56 4分	JR JR京都線(高槻行)	中央	↓		3.8km
乗換10分 待ち0分	新大阪	[当駅始発] 6番線着 23番線発			
08:06-10:33 147分	新 のぞみ222号(N700 系)(東京行)		↓	指定席 5,610円	552.6km
	東京	19番線着		閑散期のため、+200円	

記号の説明

△ ... 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() ... 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

Copyright © 1996-2025 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved

$$\textcircled{\text{片}} 9,790 \times 0.9 = 8,810$$

$$\textcircled{\text{往復}} 8,810 \times 2 = 17,620$$

$$\textcircled{\text{指定席}} (5,610 + 200) \times 2 = 11,620$$

$$\textcircled{\text{合計}} 29,240 \text{円}$$

シヤホ773- 通行料

領 収 証

様

No. _____

金額

76630-

内 訳

現 金

76630

小 切 手

/

手 形

/

消費税額等(8%)

0 円

消費税額等(10%)

602 円

但 通行料 602

2025年12月24日 上記正に領収いたしました

株式会社NEO TO

〒132-0035 東京都江戸川区平井

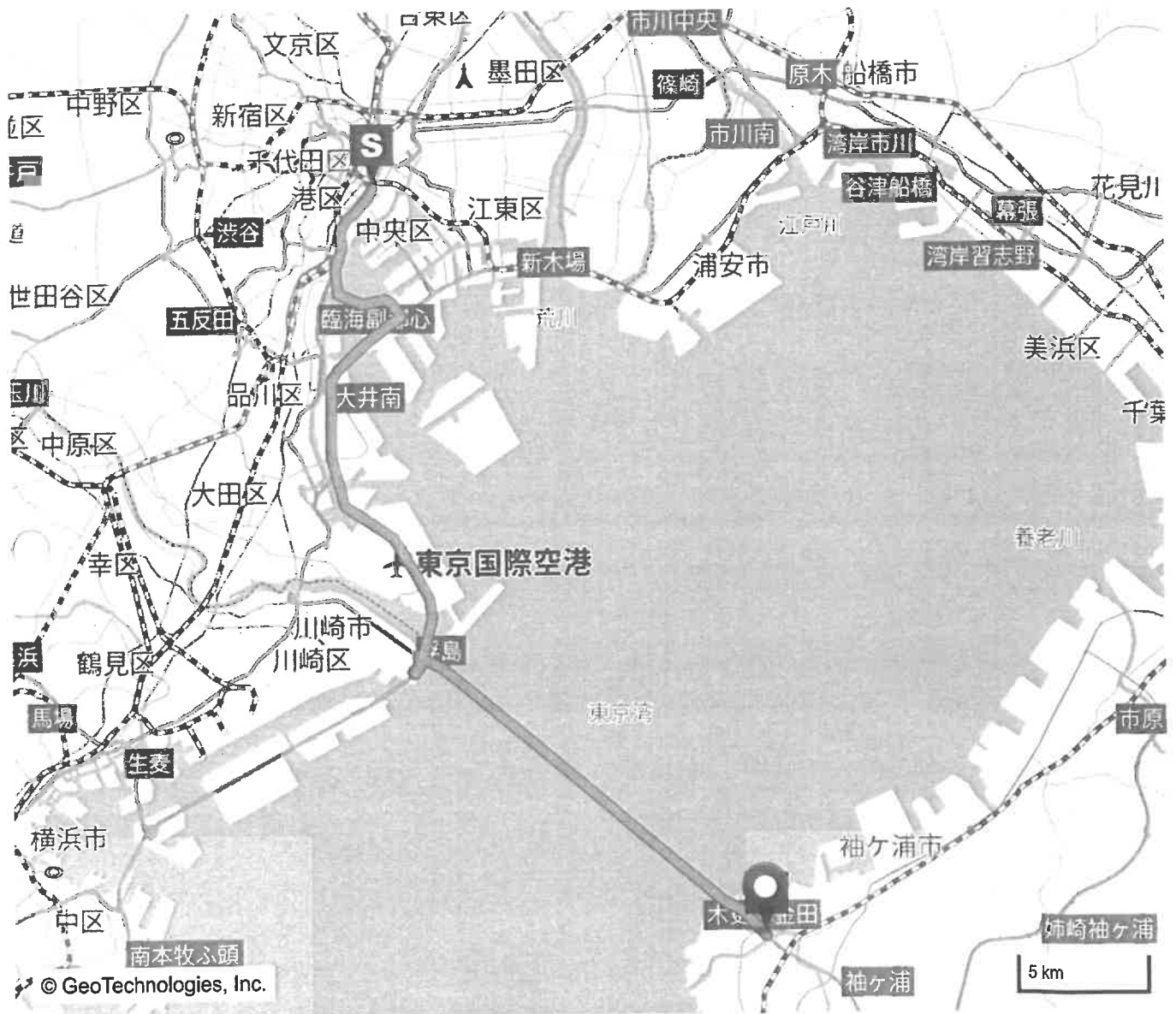
TEL : 03-5627-1

入印紙

登録番号

T8011701028032

GR256325



名称不明地点

メモ

S 京橋ランプ（都心環状線）【入口（外回り）】

G 木更津金田 I C（東京湾アクアライン）【館山道方面】

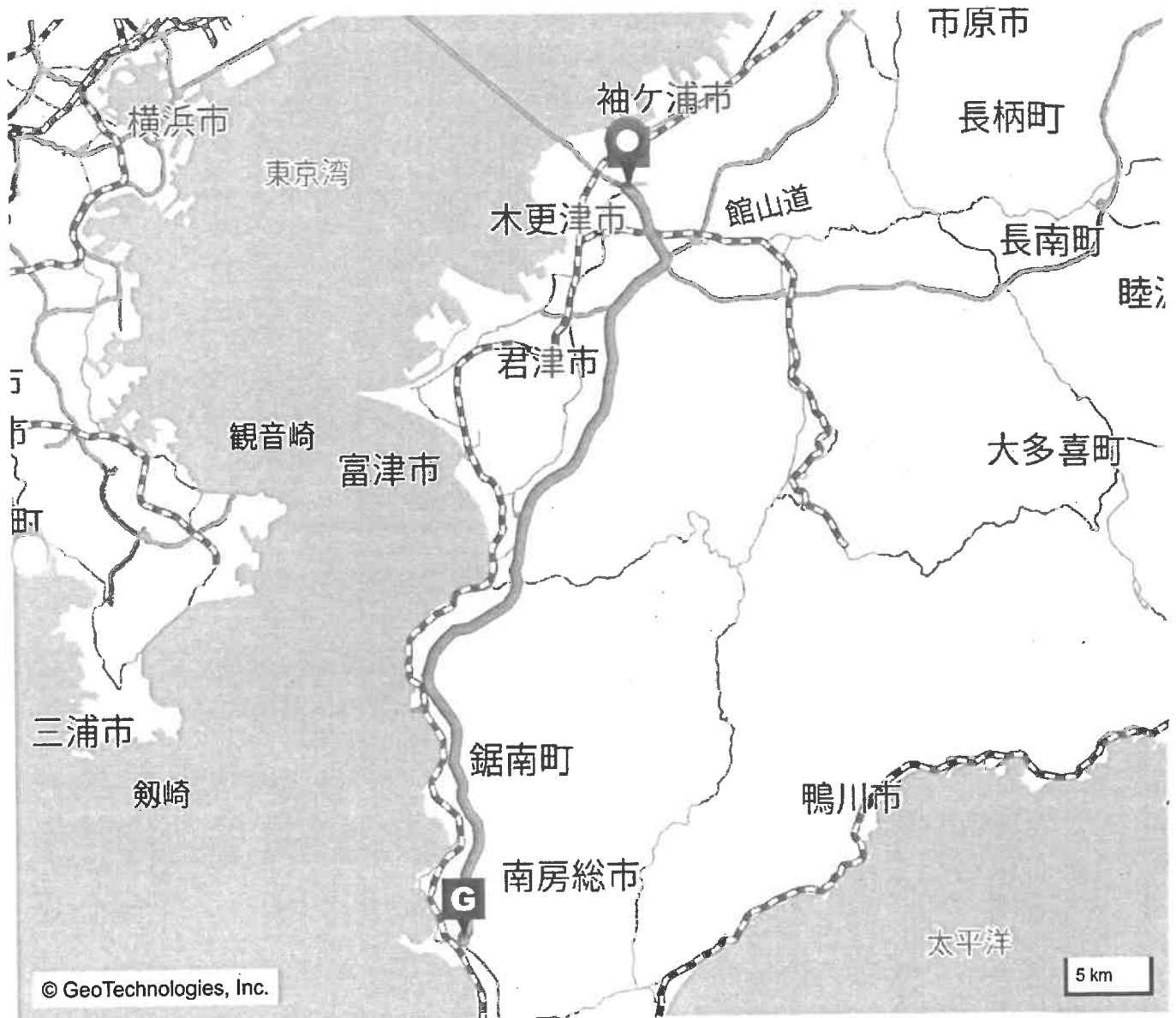
総距離 40.1km

所要時間 31分（車）

12/23 12:00 出発 → 12/23 12:31頃 到着

ETC料金 1,530 円（普通車）

一般料金 5,090 円



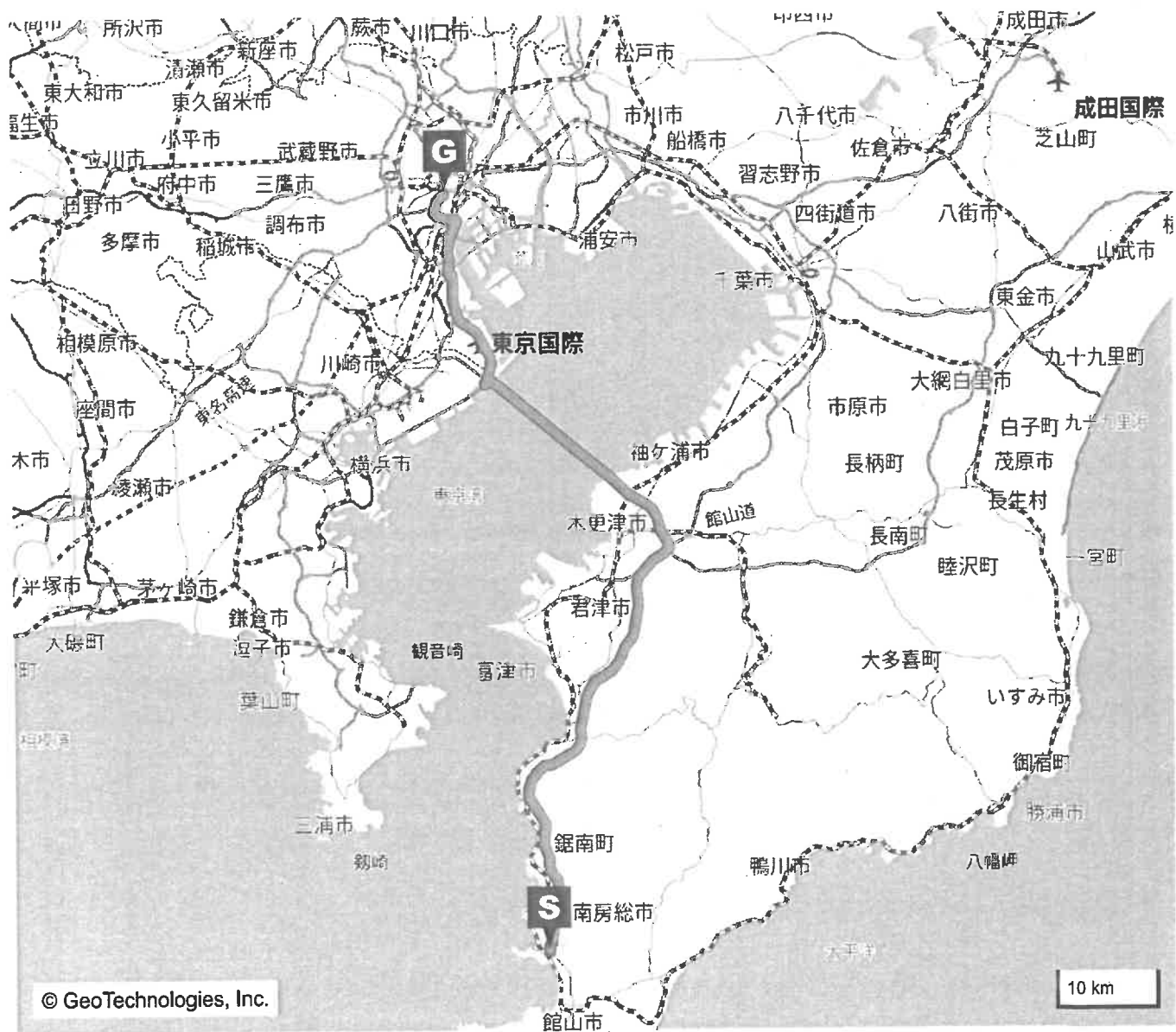
千葉県富津市桜井 1 3 1

メモ

S 袖ヶ浦 I C (東京湾アクアライン連絡道) 【入口 (下り)】

G 富浦 I C (富津館山道路) 【出口 (下り)】

総距離	51.1km
所要時間	41分 (車)
12/23 13:30 出発 → 12/23 14:11 頃 到着	
ETC料金	1,710 円 (普通車)
一般料金	1,710 円



名称不明地点

メモ

- S** 富浦 I C (富津館山道路) 【入口 (上り)】
- G** 霞が関ランプ (都心環状線) 【入口 (外回り)】

総距離	91.1km
所要時間	1時間10分 (車)
12/24 09:30 出発 → 12/24 10:40頃 到着	
ETC料金	3,390 円 (普通車)
一般料金	6,950 円

2025年12月22日(月)

青藍会様 領収証

¥24,008-

上記正に領収しました(消費税等 1778円を含みます)
*印は軽減税率(8%)適用商品です
株式会社さとう バザールタウン篠山NEWS館
TEL079-594-3000
(本店)福知山市東野町1番地 登録番号 T5130001041059
※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合は、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者

0031-2550-1387

お買上明細

2025年12月22日(月)15:52

係員:細見

* 丹波黒大豆入り大判おかき2
8コX単2376 ¥19,008

* 丹波焼きデカンショ8点セツ
2コX単2500 ¥5,000

合計 ¥24,008

(8%内税対象額 ¥24,008)

(うち8%消費税等 ¥1,778)

(消費税等合計 ¥1,778)

お買上点数 10点

レシートNo1387

レシNo0031